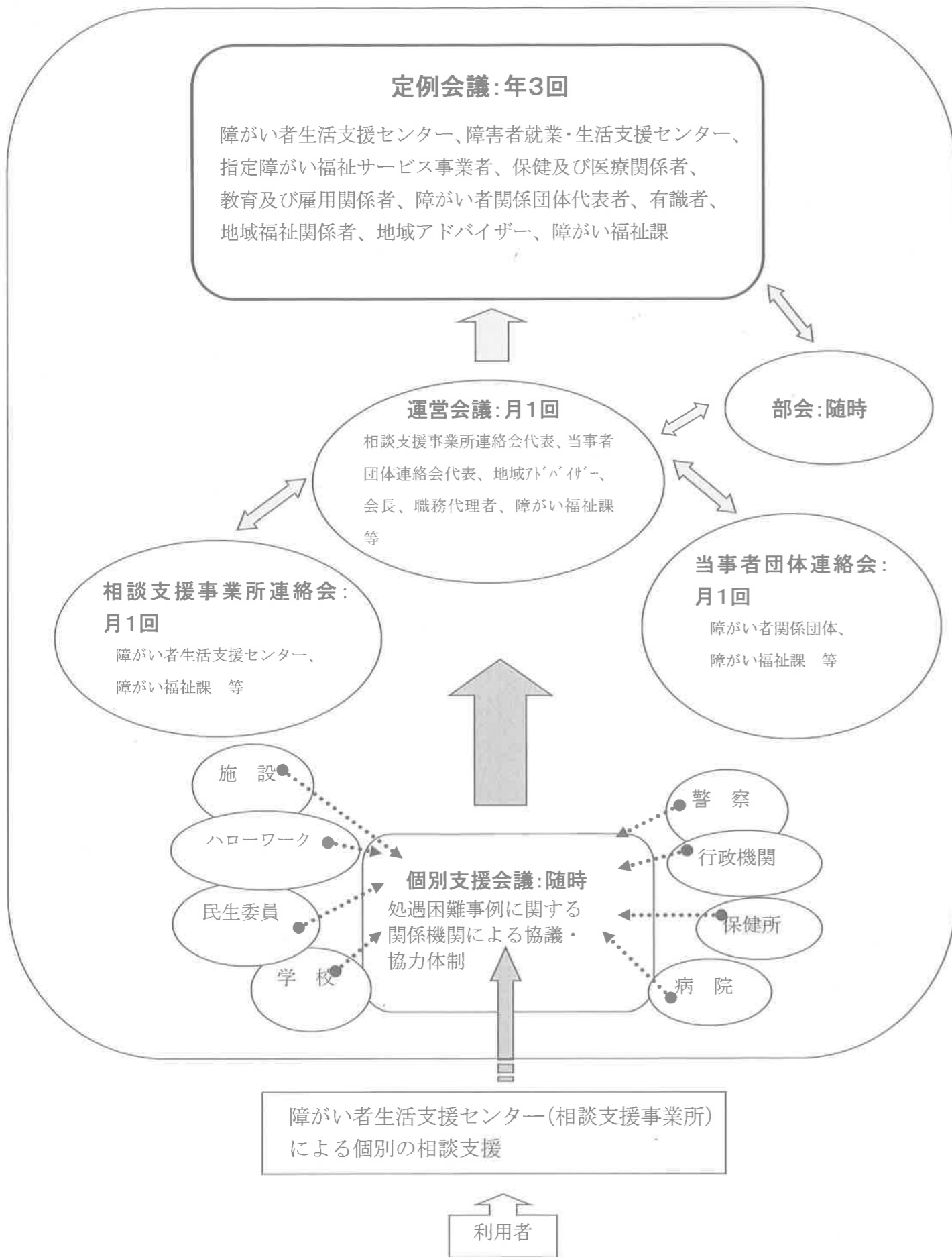


春日井市地域自立支援協議会の概要



<理念>

「障がいのある人が生き生き暮らせる地域づくり」
 —地域の課題を整理し解決していこう…フォーマル、インフォーマル—
 ※誰かのせいにするのではなく、誰かだけが担うのではなく、制度や行政のみ
 に頼るのではなく、「何をどうすれば解決するのか、自分たちにできることは
 何か」について、集まったメンバー全員が並列の立場で自由に意見や知恵を
 出し合いながら、課題・問題を解決していく場。

<役割>

定例会議

- ・関係機関をメンバーとして定期的に開催される協議の場。
- ・障がい者生活支援センターの事業報告や地域の課題について、共有化を図るとともに解決に向けて協議をする。
- ・年3回開催

運営会議

- ・定例会議を円滑に運営するための事務局会議。部会等、他の会議との連絡調整を図る。
- ・メンバーは、相談支援事業所連絡会代表、当事者団体連絡会代表、定例会会長、定例会職務代理人、地域アドバイザー、障がい福祉課
- ・月1回開催

部会

- ・定例会議で協議された課題の解決に向けて、具体的に問題解決する場。メンバーは、定例会議の委員に限らず、関係機関も参加する。その協議結果を定例会で報告する。
- ・随時開催

相談支援事業所連絡会

- ・障がい者生活支援センターが集まり、困難ケース事例等の情報を共有する場。また、その中から地域の課題を見つける。
- ・月1回開催

当事者団体連絡会

- ・障がい者福祉関係団体が集まり、地域の課題等の情報を共有する場。
- ・月1回開催

個別支援会議

- ・困難ケース等に関して、関係機関の支援が必要なケースについて、障がい者生活支援センターを中心に、関係する機関が集まり協議をする場。
- ・随時開催